

2020年度

社 会

(解答はすべて解答用紙に記入すること)

この試験問題は持ち帰ることができます。

なお、本問題で利用した著作物は、著作権法第36条により、試験の目的上必要と認められる限度において複製したものです。

同目的以外の利用はできません。

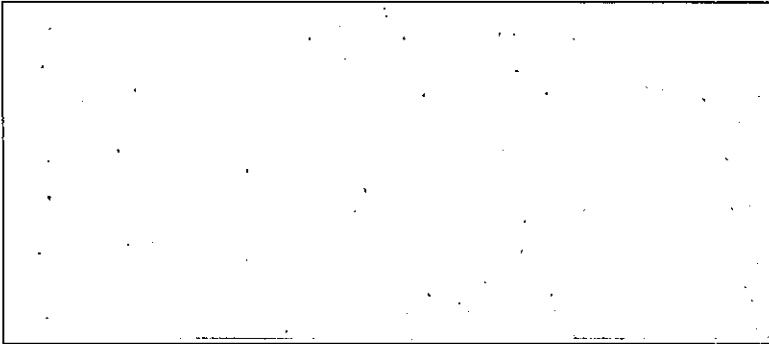
(長野県教育委員会)

受験 番号						氏 名	
----------	--	--	--	--	--	--------	--

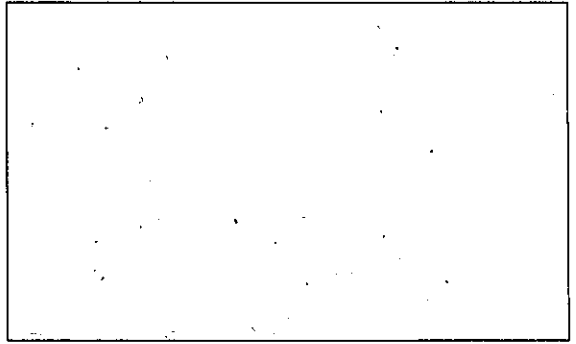
【問1】 次の問いに答えなさい。

(1) 資料1・2にかかわって、各問いに答えなさい。

資料1 一次エネルギー供給構成 (%) (2015年)



資料2 各国の発電エネルギー源別割合 (%) (2015年)



「世界国勢図会2018/19」より作成

「世界国勢図会2018/19」より作成

- ① 資料1のA国～D国は、中国・ドイツ・フランス・ロシアのいずれかである。A・B・Cそれぞれの国名を書きなさい。
- ② 資料2の ( X ) ( Y ) に当てはまる語句を、次の語群からそれぞれ1つ選び、書きなさい。  
語群 [ 水力 太陽光 風力 地熱 ]
- ③ 次の文は、天然ガスについて述べたものである。( あ ) に当てはまる語句を漢字4字で、( い ) に当てはまる語句をカタカナで書きなさい。

天然ガスは、1970年代に起こった ( あ ) とよばれる産油量の削減と原油価格の高騰によって生じた経済の混乱以降、石油代替エネルギーの主力となってきた。2000年代以降、アメリカ合衆国では、地下数千メートルの ( い ) 層から採掘される ( い ) ガスの開発が進められ、天然ガスの生産が急増した。

(2) 次の文および資料3・4にかかわって、各問いに答えなさい。

人間が日常的に居住する地域を ( う )、人間の居住がみられない地域を ( え ) という。人間は、知恵と経験、そして技術の発達により ( う ) を拡大してきた。産業革命を契機に、多くの人口を支えることが可能になり、人口の増加につながった。なお、人口の増加には、出生数と死亡数の差によって生じる ( お ) 増加と、ある地域において、流入人口と流出人口との差によって生じる ( か ) 増加がある。20世紀後半には、アジア・アフリカなどの発展途上国で、( き ) とよばれる急激な人口の増加が起きた。中国では人口の急速な増加を抑えるため、( く ) が行われてきた。

資料3 人口予測 (千人)

資料4 人口高齢化の予測 (%) ※65歳以上人口の全人口に占める割合。

「世界国勢図会2018/19」より作成

「世界国勢図会2018/19」より作成

- ① ( う ) ～ ( か ) に当てはまる語句を、次の語群からそれぞれ1つ選び、書きなさい。

語群 [ エクメーネ アネクメーネ 社会 自然 ]

- ② ( き ) に当てはまる語句を、漢字4字で書きなさい。
- ③ ( く ) に当てはまる語句を、次の語群から1つ選び、書きなさい。

語群 [ プミプトラ政策 ドイモイ 一人っ子政策 共通農業政策 ]

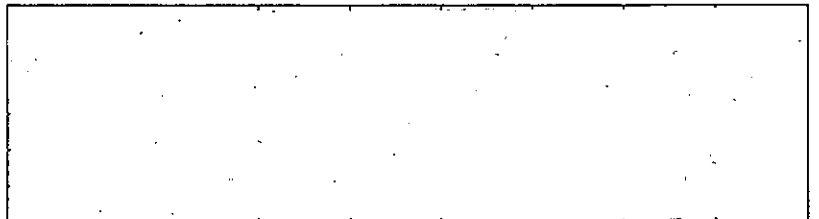
- ④ 資料3・4から読み取れるものを、次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。

- ア 2050年 インドの人口は、2050年 日本と中国の人口の合計よりも多いことが予測される。
- イ 2050年 日本の65歳以上の人口は、3500万人よりも多いことが予測される。
- ウ 2030年 日本の65歳以上の人口は、2030年 インドの65歳以上の人口よりも多いことが予測される。
- エ 2050年 中国の65歳以上人口の中国の全人口に占める割合は、2030年 日本の65歳以上人口の日本の全人口に占める割合よりも高いことが予測される。

(3) 資料5にかかわって、資料中のE～Gに当てはまる語句を、次の語群からそれぞれ1つ選び、書きなさい。

語群 [ 鶏卵 野菜 果実 大豆 ]  
[ 米 牛乳・乳製品 ]

資料5 日本の食料自給率の推移 (国内総供給量に対する国産供給量の割合) (%) ※重量ベース。



「日本国勢図会2018/19」より作成

〔問2〕 資料1～5にかかわって、次の問いに答えなさい。なお、設問の都合上、表記を改めた部分がある。

資料1

（「群書類従」 原文は漢文）

資料2

（「法令全書」）

資料3

（「万葉集」 原文は万葉仮名）

資料4

（「大日本古文書 小早川家文書」）

資料5

（「官報」）

(1) 資料1について、次の問いに答えなさい。

- ① 資料1の武家法典を制定した人物の名前を、漢字4字で書きなさい。
- ② 資料1が制定された当時の社会の様子として正しいものを、次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。
 

ア 荘園領主は、荘園を分割して片方を組頭に任せ、互いに干渉せずに土地と農民を支配する契約を結んだ。
イ 御家人の家では、領地は分割相続され、惣領だけでなく庶子や女性の相続も認められていた。
ウ 農業技術が進歩し、干鰯や油粕などの金肥が普及した結果、地方で様々な特産品が生産されるようになった。
エ 年貢の納入や商取引には、宋銭や元銭が用いられた。金を貸して利子をとる金融業者である問屋・馬借があらわれた。

(2) 資料2について、次の問いに答えなさい。

- ① (あ)に当てはまる語句を、漢字2字で書きなさい。
- ② 資料2が出された時期におきた、次のア～エの出来事を古い順に並び替え、左から順に記号を書きなさい。
 

ア 佐賀の乱がおきる	イ 王政復古の発せられる
ウ 薩長同盟(薩長連合)の成立	エ 戊辰戦争が終わる

(3) 資料3について、次の問いに答えなさい。

- ① (い)に当てはまる語句を、漢字2字で書きなさい。
- ② 「万葉集」について述べた文として正しいものを、次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。
 

ア 現存する日本最古の歌集である。
イ 奈良時代に編纂された、六国史の一つである。
ウ 都に住む皇族や貴族の歌だけが収められている。
エ 歌人には、柿本人麻呂、山上憶良、藤原定家などがいる。

(4) 資料4について、次の問いに答えなさい。

- ① 資料4に書かれている政策を、漢字2字で書きなさい。
- ② 資料4の政策の目的は何かを、資料4を参考に、百姓、一揆、耕作という言葉すべてを用いて、40字以内で書きなさい。

(5) 資料5について、次の問いに答えなさい。

- ① 資料5は何という法律か、漢字で書きなさい。
- ② 資料5の法律を成立させた内閣総理大臣を、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。
 

ア 原敬	イ 加藤高明	ウ 田中義一	エ 犬養毅
------	--------	--------	-------
- ③ 資料5が成立した当時の政治や社会の情勢について述べた文として正しいものを、次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。
 

ア 憲政会、立憲政友会、革新倶楽部の3政党は、第二次護憲運動を開始した。
イ 選挙資格の納税上の制限を撤廃し、20歳以上の男子に選挙権を認める普通選挙法が成立した。
ウ 政党の総裁が内閣を組織することが慣例となり、「民本主義」と呼ばれた。
エ 日ソ基本条約が結ばれ、ソ連との国交が樹立した。

(6) 資料1～5を古い順に並び替え、左から順に資料番号の数字を書きなさい。

〔問3〕 次の問いに答えなさい。

(1) 日本の選挙制度についての文を読み、次の問いに答えなさい。

国民が主権者として政治に参加する一つの機会が、選挙である。日本の選挙制度では、衆議院議員の選出は、長い間、中選挙区制をとってきたが、1994年の公職選挙法の改正により、(あ)が導入された。参議院議員選挙では、比例代表制と都道府県単位の選挙区制を組み合わせた制度が採用されている。

- ① (あ)に当てはまる選挙制度を、漢字11字で書きなさい。
- ② 憲法改正国民投票法の改正にともない、下線部aが2015年に改正され、選挙権年齢(選挙の際に投票できる年齢)が引き下げられた。
  - A 選挙権年齢は、満何歳以上になったのかを書きなさい。
  - B 選挙権年齢になるとできることを、次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。
    - ア 都道府県の知事を選出する選挙で、投票ができる。
    - イ 市区町村議会の議員を選出する選挙に、立候補できる。
    - ウ 憲法改正の国民投票で、投票ができる。
    - エ 選挙運動期間内に、選挙運動の様子を動画サイトに投稿できる。

表1

2017年衆議院議員総選挙 年代別投票率	
年代	投票率 (%)
10歳代	40.49
20歳代	33.85
30歳代	44.75
40歳代	53.52
50歳代	63.32
60歳代	72.04

(総務省資料より作成)

日本の選挙制度には、選挙区ごとの有権者数と議員定数の比率が不均衡である、「(い)の格差」という課題がある。これについては、過去に実施された衆議院議員総選挙について最高裁判所は違憲判決を出しており、改善が求められている。また、投票率の低さも課題となっている。政治的無関心の広がりや、特定の支持政党をもたない(う)層の増加が関係しているという見方もある。

- ③ (い)(う)に当てはまる語句を、漢字で書きなさい。なお、(う)は下線部cの人々を指す語句を3字で書くこと。
- ④ 下線部bに関連した表1を資料として用いて、中学校において社会科の授業を行った。生徒のCさんは、表1を見て考えたことを、ノートに次のように記述した。(え)(お)に当てはまる語句を、表1にある語句から選んで書きなさい。

「Cさんのノート」 ・ 全体的に見ると、投票率は(え)が上がるにつれて、高くなっていることが分かった。  
・ (お)の投票率だけは、10歳代の40.49%より低いのはなぜだろう。理由を知りたい。

(2) 日本の財政についての文を読み、次の問いに答えなさい。

政府の収入を歳入、支出を歳出といい、歳入・歳出の計画が予算である。国の予算については(か)が作成し(日本国憲法第86条による)、国会の審議・議決を経て執行される。日本の2018年度当初予算をみると、歳入・歳出の総額はどちらも約(き)円である。内訳をみると、一般会計の歳入のうち、租税および印紙収入の占める割合は約61%であり、公債金が約35%となっている。歳出では、最も割合が大きいのは、社会保障関係費であるが、ついでに国債費が約24%となっており、プライマリー・バランスの均衡を目指すことが課題である。

- ① (か)(き)に当てはまる語句を、次のア～キから1つずつ選び、記号を書きなさい。
  - ア 財務省      イ 予算委員会      ウ 国会      エ 内閣
  - オ 98兆      カ 9兆8000億      キ 9800億
- ② 下線部dの内訳について、「所得税」「法人税」「消費税」を、歳入に占める割合が大きい順に、左から書きなさい。
- ③ 下線部eに関連して、日本の社会保障制度は、日本国憲法第25条を基盤にしてつくられている。次の、憲法第25条の条文の(く)と(け)に入る語句を書きなさい。

第25条 ①すべて国民は、健康で文化的な(く)を営む権利を有する。  
②国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び(け)の向上及び増進に努めなければならない。

- ④ 下線部fについて、プライマリー・バランスとは何かを、次の用語をすべて用いたうえで、「プライマリー・バランスとは、」の書き出しに続けて40字以内で説明しなさい。  
〔 歳入      歳出      国債費      公債金 〕

〔問4〕 「中学校学習指導要領」(平成29年3月)第2章 第2節 社会 に即して、次の問いに答えなさい。

第1 目標

社会的な見方・考え方を働かせ、を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の( A )や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的にしたり、社会に見られるの解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に( B )したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野にを主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的なや深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、( C )を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

第2 各分野の目標及び内容

〔歴史的分野〕

3 内容の取扱い

- (1) 内容の取扱いについては、次の事項に配慮するものとする。

ア (略)

イ 調査や諸資料から歴史に関わる事象についての様々な情報を効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける学習を重視すること。その際、年表をした読み取りやまとめ、文献、図版などの多様な資料、地図などのを十分に行うこと。

ウ (略)

エ 各時代の文化については、代表的な事例を取り上げてその特色をさせるようにすること。

オ 歴史に見られる国際関係や文化交流のあらましを理解させ、我が国と諸外国の歴史や文化が相互に深く関わっていることをさせるようにすること。その際、歴史に見られる文化や生活の( D )に気付かせること。

カ 国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産について、生徒の興味・関心を育てる指導に努めるとともに、それらの時代的背景や( E )などと関連付けてさせるようにすること。その際、身近な地域の歴史上の人物と文化遺産を取り上げることに留意すること。

キ (略)

ク (略)

- (2) (略)

- (3) 内容のBについては、次のとおり取り扱うものとする。

ア (1)のアの(ア)の「世界の古代文明」については、人類の出現にも触れ、中国の文明をはじめとして諸文明の特徴を取り扱い、生活技術の発達、文字の使用、国家のおこりと発展などの共通する特徴に気付かせるようにすること。また、ギリシャ・ローマの文明について、政治制度など( F )の来歴の観点から取り扱うこと。(後略)

イ (略)

ウ (略)

- (4) 内容のCについては、次のとおり取り扱うものとする。

ア (略)

イ (2)のアの(ア)の「我が国の民主化と再建の過程」については、国民が苦難を乗り越えて新しい日本の建設に努力したことに気付かせるようにすること。その際、( G )の確立、日本国憲法の制定などを取り扱うこと。(後略)

(1)  ~  に当てはまる語句を、それぞれ漢字2字で書きなさい。

(2) ( A ) ~ ( G ) に当てはまる語句を、次のア～スから1つずつ選び、記号を書きなさい。

- |       |         |      |        |           |          |
|-------|---------|------|--------|-----------|----------|
| ア 役割  | イ ものの見方 | ウ 議論 | エ 人権思想 | オ 持続可能な社会 | カ 国民主権   |
| キ 多様性 | ク 政党政治  | ケ 意味 | コ 討論   | サ 民主政治    | シ 男女普通選挙 |
|       |         |      |        |           | ス 地域性    |